

渡島・檜山地方税滞納整理機構の財務書類（令和2年度決算）の概要

1 貸借対照表

借 方	貸 方
【資産】	1,355 万円
投資等	860 万円
うち基金	860 万円
流動資産	495 万円
うち現金預金	495 万円
【資産合計】	1,355 万円
【負債】	0 円
【純資産】	1,355 万円
その他一般財源	1,355 万円
うち基金	860 万円
うち現金預金	495 万円
【負債・純資産合計】	1,355 万円

資産総額は1,355万円で、負債は0円、純資産は1,355万円となっている。

資産については、基金と現金預金である。基金の内訳は、定期預金となっている。
現金預金の内訳は、一般会計の歳入歳出差引額の合計（剩余金）となっている。

2 行政コスト計算書

【経常行政コスト】	3,870 万円
人件費	199 万円
物件費	777 万円
補助金等	2,894 万円
【経常収益】	1 万円
その他	1 万円
【純経常行政コスト】	3,869 万円

経常行政コストは総額3,870万円であり、経常収益は1万円となっている。

これらの差引からなる純経常行政コストは3,869万円となっている。

経常行政コストを性質別に見ると、人件費（顧問弁護士・監査委員報酬、各種手当等）が199万円、物件費（物にかかるコスト）が777万円となっている。補助金等の内訳として、派遣職員の給与等負担金が2,334万円、前年度剩余金の還付分が546万円、その他負担金等が14万円で、合計3,870万円となっている。経常収益は、その他として1万円となっている。

3 純資産変動計算書

令和2年度における純資産の変動は△51万円となっている。

4 資金収支計算書

令和2年度末の歳計現金残高は495万円となっている。

現金残高は剩余金なので、翌年度、構成各市町に還付金として支出するものである。